

「キャッシュレスフォーラム」にて鳴川CTOが講演

2019年5月27日に丸ビルホール&コンファレンススクエアで開催された日本経済新聞社主催のシンポジウム「キャッシュレスフォーラム」に鳴川CTOが登壇し、キャッシュレスの現状と課題ならびに当社のサービス「GO-NET」について講演を行いました。

〔講演の様子〕



（鳴川CTO）「キャッシュレス化の進展や決済手段の多様化により、マイクロペイメントなど大量のトランザクションが発生することが見込まれ、大容量の取引処理が可能な新しい決済インフラが必要と考えています。

そのため、当社は世界最高水準のエッジプラットフォームを提供するAkamai Technologies社と共に、新型ブロックチェーンを基盤とした、秒間100万件超の取引処理が可能な決済ネットワーク「GO-NET」を共同で開発しています。

「GO-NET」は幅広い領域のビジネスを支えるべく、最新のセキュリティと高速通信、改ざんへの高耐性を兼ね備えた、安心・安全な社会インフラとして、2020年上期以降の商用化を旨としています。」